

<2026年秋季大会ランチョンセミナー各講演詳細>

①株式会社ダイナックス

紙づくり技術が拓く次世代モビリティ向け材料

湿式クラッチの基となる紙づくりで培った技術を基盤に、次世代モビリティ向けの摩擦・熱制御材料を開発しました。

その技術的特徴と、新たなアプリケーション創出の可能性をご紹介します。

講演者：神田 航希 氏（株式会社ダイナックス）

②株式会社東レリサーチセンター

自動車産業の資源循環を支える最新分析技術

資源循環の進展に伴い、LIBリサイクル、樹脂循環利用、次世代オイル・冷却媒体開発における分析ニーズが高まっています。本講演では、最新事例を通じて研究開発を支えるTRCの分析技術をご紹介します。

講演者：青木 靖仁 氏、塩路 浩隆 氏（株式会社東レリサーチセンター）

③ニュートンワークス株式会社

エンジニアの考えるを支援するニュートンワークスのCAE

モデルと入力確かさがより求められるいま、そのモデルの境界条件は適切なのか？考えるエンジニアの課題解決を支援する当社のCAEをご紹介します。

講演者：小林 航平 氏（ニュートンワークス株式会社）

④旭化成株式会社

解析待ちを設計判断の時間へ樹脂部品設計向け高速解析ツールのご紹介

CADデータを入力してクリックするだけ。CAE・材料特性・AIを融合した本ツールが、樹脂部品の性能を高速に解析・評価します。設計初期の構想検討から打合せの意思決定、トラブル対応まで活用できるツールの特長をご紹介します。

講演者：貫井 隆行 氏（旭化成株式会社）

⑤プロメテック・ソフトウェア株式会社

流体解析ソフトウェア「Particleworks」の紹介と最新情報

流体解析ソフト「Particleworks」は、ユーザー様からのご意見をもとに機能開発を続けております。本講演では、活用事例を含む「Particleworks」の最新情報をご紹介します。

講演者：高田 聡 氏（プロメテック・ソフトウェア株式会社）

⑥Gamma Technologies 合同会社

多様化するパワートレイン開発を加速するシミュレーション活用

～エンジン・電動化・代替燃料時代のシステム開発アプローチ～

カーボンニュートラルに向けた多様なパワートレイン開発を支えるシステムシミュレーション技術を紹介。性能・燃費・電費・熱・エネルギーマネジメントを統合評価し、効率的な車両開発への活用事例を解説します。

講演者：相原 ロドリゴ 氏（Gamma Technologies 合同会社）